

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第70号(2013.01.01)
事務局川西地区自主防災会

かがわ自主ぼうの一層の御発展を

香川県危機管理総局長 伊勢野 正憲

新年あけましておめでとうございます。

旧年中、皆様方には多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございました。本年も、引き続きよろしく申し上げます。



平成24年度県総合防災訓練

さて、3.11
東日本大震災から、
1年10ヶ月が過
ぎようとしていま

す。3.11で、我々は多くのものを失い、また、大きな衝撃を受け、価値観を大きく変えました。戦後一貫した経済至上主義から、心の絆、人の絆、社会の絆の大切さを思い起こさせました。また、



地域に根ざし、将来への責任を全うする本物の防災力・危機管理能力を改めて考えるようになりました。

防災とは「自助」・「共助」・「公助」の三助とされています。この防災の原則は不変ですが、南海トラフを震源とするような大規模地震がいつ起こるか、分からないなかで、三助それぞれの早急なハード・ソフト両面からの対策が求められています。なかでも、災害時の情報伝達のあり方と共助の体制の更なる充実について、早期の対応が必要です。

災害時の情報伝達は、東日本大震災発生直後、通信設備の被災や停電による機能停止などの影響により、多くの方が家族や友人の安否の確認ができず、また、正確な状況把握も叶いませんでした。そのため、県では迅速かつ正確な情報収集・伝達・共有が災害時の要であるとして、有識者からなる検討会を設置し、県民に真に役立つ情報収集・伝達について検討を行っております。

また、「共助」は、「公助」を補完するという位置づけではなく、近くに住む者を助けたいという主体的互助の気持ちの表れです。災害時は、人の命を救うための時間との競争であり、各地域にあって、その中心的役割を担うのが、自主防災組織です。今後、人口減少・高齢化が加速する中で、その体制の整備・充実、継続性の確保が急がれます。皆様方には、今後とも地域の特性を踏まえた地域防災力を最大限発揮できる環境づくり・人づくりに引き続きご協力のほど、よろしく願いいたします。

最後になりますが、かがわ自主ぼう連絡協議会の今後ますますのご発展と会員、ご家族の皆様方のご活躍、ご多幸を心からお祈りいたします。

住民目線で予防保全を！

かがわ自主ぼう連絡協議会 会長 岩崎 正朔

香川県内自主防災会関係者の皆さん、新年おめでとうございます。

旧年中は、何かと「かがわ自主ぼう連絡協議会」の諸活動にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

とりわけ、県内自主防災組織へのフォローアップ事業には、格別のご理解とご支援をいただきましたこと、重ねてお礼申し上げる次第です。



この「かがわ自主ぼう連絡協議会」は、数名の自主防災会役員の自発的な考えと行動によって誕生したもので、このように住民目線で活動しているところに、意義深いものがあると思っています。

昨年12月2日に発生した中央自動車道のトンネル天井落下事故は、「予防保全」的な取組みの欠如によるところが大きいと新聞報道されていましたが、私達が取り組んでいる自主防災活動はまさにこの「予防保全」活動にあたります。



地域の安心、安全は、何の取組みもしないで担保されるものではありません。この事をふまえ、行政とタイアップし、更には、多くの住民組織の連携協働を図り、来るべき南海トラフによる地震災害の減災に立ち向かっていこうではありませんか。

最後に自主ぼう関係者の新たなる発展を祈念して、私の年頭のごあいさつとします。

三豊市立豊中中学校 防災訓練

1 日 時 平成24年12月16日（日）13時00分～

2 ねらい

- ・ 防災訓練を実施することにより、防災や減災のために果たす役割の大きい中学生の危機管理能力を育成する。
- ・ 自分の命と他人の命を守るための意欲と技能を持った中学生を育成する。

3 活動内容

- ・ 各学級単位で7～8種類の訓練をする。（各15分）

活動内容	(指導者)
1 土のう作り	(上高野)
2 「防災」頭の体操ゲーム	(川西)
3 バケツリレー	(川西)
4 移動診療車	(JRC)
5 ロープ投げ	(川西)
6 ロープワーク	(上高野)
7 応急処置	(川西)
8 担架運搬法	(上高野)
9 AED・心肺蘇生	(JRC)



全校生徒が取り組んだ防災訓練

4 参加者

- | | |
|-------------------|------|
| (1) 中学生 | 323名 |
| (2) 教職員 | 35名 |
| (3) 豊中町上高野地区自主防災会 | 25名 |
| (4) 丸亀市川西地区自主防災会 | 18名 |
| (5) 日本赤十字社香川県支部 | 5名 |

総計 406名

5 当日の日程

13時00分～ 開始式

- ・ 校長挨拶
- ・ 指導者紹介 丸亀市川西地区自主防災会 岩崎さん
日本赤十字社香川県支部 大林さん
豊中町上高野地区自主防災会 中嶋さん
- ・ 生徒会長・防災委員からの呼びかけ

13時15分～ 訓練開始

- ・ 各活動15分（活動13分、移動2分）×8か所＝2時間
- ・ 各クラスでローテーション

15時15分～ 終了式

- ・ 指導者講評 丸亀市川西地区自主防災会 岩崎さん

15時30分～ 後始末

6 体験活動の様子

多くの指導者の方々



今年も多くの方々が指導していただきました。

1 土のう作り



重さに負けずに、頑張って作って運びました。

2 「防災」頭の体操ゲーム



もし何かあったらどうするか真剣に考えました。

3 バケツリレー



水をほとんどこぼさないで運ぶことができました。

4 移動診療車



東日本大震災で活躍した移送診療車に入りました。

5 ロープ投げ



溺れている人にロープを投げる訓練でした。

6 ロープワーク



難しかったですが、頑張りました。

7 応急処置



身近な道具で処置をする方法を学びました。

8 担架運搬法



棒と毛布で担架を作り運搬しました。

9 AED・心肺蘇生



大きな力が必要なことがわかりました。

10 家具転倒防止



実際の家具や電器製品を使って訓練をしてくださいました。

11 水消火器



目標に水を当てるのは、思ったより難しかったです。

○ 開始式

指導者から挨拶をいただきました。



左から順に

校長

丸亀市川西地区自主防災会 岩崎さん

上高野地区自主防災会 中嶋さん

日本赤十字社香川県支部 大林さん

【生徒会長より、全校生徒への呼びかけ】

いよいよ防災訓練が始まります。東日本大震災でも明らかになったことですが、災害が発生した時、昼間地元にいる中学生の果たす役割はとても大きいのです。高校生以上の方は、学校や仕事で、昼間はあまり地元にいません。もし、実際に災害が発生したとき、頼りになるのは、昼間地元にいる私たち中学生なのです。

自分の命を守るとともに、他人の命を守るためにも、私たち中学生が頑張らなくてはいけません。私たちの豊中中では、丸亀やJRC、上高野から指導者の方が来てくださり、防災訓練ができます。放送を聞いて運動場に避難するだけの訓練ではなく、とても役に立つ訓練ができます。みなさん、しっかり頑張りましょう

【防災委員より、全校生徒への呼びかけ】

防災訓練は、自分の命を守り、他人を助けるためのものです。ですから、訓練には厳しさが重要です。

だから、次の3点に特に心がけましょう。

1点目 真剣に訓練に取り組む。

2点目 訓練の最初と最後に指導者してくださる方に対して、大きな声であいさつをする。また、号令をかける人は、大きな声でかける。

3点目 訓練と訓練の間は走って移動する。

2、3年生は、去年の経験や反省を生かして、1年生の見本となり、1年生をリードできるようにしましょう。

○ 終了式

運動場で実施しました。

丸亀市川西地区自主防災会の岩崎さんから講評をいただきました。昨年度と比べて、訓練に取り組む態度がよくなったと、ほめていただきました。

7 成果と課題

- 今年度も、丸亀市川西地区自主防災会、日本赤十字香川県支部、上高野地区自主防災会の協力を得ることができた。そのため、一部の生徒だけが体験する訓練ではなく、全校生徒が取り組む防災訓練を実施することができた。
- 「いざという時のために備えて、必死に頑張りました」という生徒の感想があった。見たり聞いたりしただけの知識ではなく、生きた体験ができたので、生徒の防災に対する意識や技能を向上させることができた。
- 全校で取り組む防災訓練も2回目となった。中学校の教職員にとっても、見通しを持って指導できたので、効果的な防災訓練になった。継続することの重要性を再認識した。
- 各学級2名の防災委員を任命し、訓練の中心として活動させたので、生徒が一生懸命に取り組むことにつながった。
- 各訓練での生徒の活動内容の更なるレベルアップをめざす必要がある。

事務局だより

平成25年1月

かがわ自主ぼうの事務局を担当している「川西地区自主防災会」最近の活動を紹介します。

本年もよろしくお願いたします！



1. 「災害対策基本法」が昨年(平成24年)の10月に改正されたこと
によって、香川県防災会議委員に「かがわ自主ぼう連絡協議会」の代表である岩崎正朔氏が12月11日付でも
って、香川県知事より任命されました。

2. 12月18日(火)に丸亀市立城辰小学校6年生児童80名が防災訓練を行ない、
炊き出しにおいては、飯ごうと羽釜によって15kgのごはんと110人分のカレー
を作りましたが、おいしいごはんができました。(ほんのりとしたおこげができました)



3. 2月10日(日)15:00より、丸亀市サンビレッジ土器川において、石巻高
等学校の三国校長による「3.11大震災を振りかえって」(仮題)の講演会を開催し
ます。多くの参加を期待しています。《尚、三国校長先生は川西地区自主防災会が東
北支援活動に行った際、お世話になった先生です》

この件につきましては、別途、ご案内申し上げます。

編集後記

今月の防災減災の輪は、三豊市立豊中中学校長 薦田耕作様より、中学校での防災訓
練についての原稿をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。